

ムリして笑わなくてもいいと思うのです。
心隠して相手の話にうんうんとうなずいたりする
くらいなら、つまらない顔をして独りでいる方が自
然です。ちょっと難しいですけれど。

*

あいそ笑いが癖になると、どこかの首相のように
口の端がゆがむものです。

カラダにいいよ、という講座や健康法はたくさん
あります。カラダをゆるめ、自由になれる筈の講座
で、思ってもいないのに講師のセンセイに気に入られ
ようと「感じた感じた」とウソをついてしまう。

お家や学校でも、親やセンセイの顔色を伺い上目
使いに‘良い子’をしてしまう子どもたち。

*

これだ！というアトピーの治療法がない中で、
「試した・効いた・治った」という多くの治療法が
あります。

カラダという小さな宇宙、世界は、いろいろな方
法で試しても応えてくれて治ってしまうのです。

*

社会的な信用の問題で、医師の言葉は信じても、
それ以外の人の言葉は眉つばものとして見てしまう
ことが多いのです。

*

*

そこで私も眉つばものをひとつ。

子どもだからって勝手にカラダに触ったら怒るだ
ろうけど、どのくらい触ってます？触らぬ神に祟り
無しとばかりに全くふれてもいいとか？

よしざわ・じゅん氏

東京都台東区で開業する鍼灸治療＆マッサージ師。

心の問題と一緒にからだをとらえて、リラックスした
空間の中で自分のからだに触れ、からだを感じる勉強
会、合宿を開いている‘東洋医学ラ・ヴィダの会’の
メンバー。別名‘唄って踊れる鍼灸師’

み・ハダモニニヨモ

・* うるさいが

スヒタゴヨ *



頭をいい子いい子したり、お尻をベンベンと叩く
だけではなく、もう少し手をのばし子どものおなかを
触ってみましょう。

*

仰向けに寝かせるのがいいかなとは思うけど、楽な
姿勢にして、手のひらでおへそを中心に触ってあげる
動かしたりしないで当てるだけで充分です。できれば温かい手がいいかな。冷たいとカラダが萎縮してしまいます。

*

呼吸の度に動くおなか。グルグルと鳴ったりいろいろ
な感じが伝わってきませんか？感じなかつたらそれ
でもかまいません。寝る前にやってあげるとすやすや
と眠ってしまうかも。

これぞ手当の語源（？）なりと。

*

おなかの調子を整えるのが何にもまして基本です。
ついでに自分のおなかも触ってみたらいかがですか？

硬かつたり柔らかかつたり、痛かつたり気持ち良か
つたり、何も感じなかつたり。

*

自分や子どものカラダを専門家にゆだねるのは時と
して必要なことだけれど、もっともっと自分の大切な
カラダ、いとおしんでみたらどうですか？

*

専門家が伝えてくれたヒントを生かすも殺すも自分
次第。お金をあまりかけずにカラダの持っているチカラ
を信頼して見ませんか？

*

*

すべてはカラダにきいてみて下さい。